

# 組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	行政経営課
職	課長
氏名	飯田 重則

<b>組織の使命・役割</b>	<b>何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か</b>
行政コストを縮減する「量」の改革を継続しつつ、効率的・効果的な行政経営に向けた「質」に力点を置いた諸改革の推進により、より質の高い県民サービスの提供が実現できるよう、各部局と連携を密にしながら県の組織・行政システムの見直しを行う。 県のネットワークシステムの維持・管理と情報セキュリティ対策を行うとともに、各部局が行う最新のIT技術を活用した施策への技術的支援に取り組む。	



<b>組織の目標</b>	<b>使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か</b>
<b>(定性的目標)</b>	<b>何をどのような状態にしたいか</b>
①行政経営プログラムの各改革項目について、各部局とともに実施計画を作成して着実に実施し、行政コストを縮減する「量の改革」と効率的・効果的な行政経営に向けた「質の改革」を実現する。 ②情報ネットワークシステムの安定的な運用と、IT技術の利活用を促進し、行政事務の効率化を図るとともに、IT技術を活用した施策について各部局を支援し、県民サービスの向上を図る。	

具体的な指標、目標値を設定する					
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)



<b>30年度に重点的に取り組むべき課題</b>	<b>左記の具体的な内容を記載する</b>
①行政経営プログラムの着実な実施	各改革項目を着実に実施するため、各部局をサポートするとともに、適切な進行管理を行う。
①柔軟かつ機動的な組織づくり	政策課題に的確に対応する組織体制を整備するとともに、複数の部局にまたがる課題に対しても柔軟かつ機動的に対応する。また、業務のあり方を不断に見直すことにより、適正な定員管理を行う。
②行政事務の効率化及び県民サービスの向上のための情報システムの利活用の促進	電子申請可能手続数の増加など、行政事務の効率化を図るほか、インターネットを利用した施設利用予約システムの運用など、県民サービスの向上を図る。